

地方独立行政法人静岡県立病院機構

静岡県立こころの医療センター広報紙

特集 事務部のご紹介



巻頭挨拶

看護師人生を振り返って



私は、病棟の看護師長として経験を積んだ後、令和4年度に管理看護師長となり看護部へ配属となりました。看護部に入りマネジメントの重責と責務による孤立感の境地に、当初は正直圧倒されました。過去に私が看護部へ思っていた感情は覆され、反省する日々。菩薩のような例外な人もいますが、本当に人間とは「隣の餅を食べてみよ」自らがその立場・部署・業務を経験しなければわからないし、現状への不満の心理が生まれ「隣の芝は青く見える」ものですね。

諸先輩の方々に、組織人として、それぞれの役割や責務の中で、今自分は何を行い、何をすべきなのか。常に思考し行動するよう指導を受け、先輩の背中を見ながらスキルを盗み、伝統的な徒弟制の中で育ってきました。教育や育成はその時代や社会情勢により大きく変革していきます。その時代その時代で、良いものもありますが時代にそぐわないこともあります。その流れに沿い、時に流され逆らいながらも、今日働き続けられているのは、組織として進むべき、

静岡県立こころの医療センターの基本理念が明らかであるからです。

“安全・良質・優しいこころの医療を、いつでも どこでも だれにでも”

そして看護部理念では
“優しさとぬくもりをもって寄り添い、ともに生きていく力を支えます”

とあり、共に理念達成のために協働する仲間（後輩・同僚・先輩）の存在があるからだ実感しております。患者さんへより良い医療が提供できるよう、皆で協働し成長し合いながら、初心を忘れずに責務を全うしていきたいと考えております。



管理看護師長

繪幡 学





総務の力

医療の支え



総務系の現場から

施設整備担当は、病院の設備の維持、改修および新設等を業務としています。

例えば、館内の空調設備の改修や、敷地内の植物の剪定など、その業務は多岐にわたります。限られた予算の中で、優先順位を見極め、皆さんに最適な医療が提供できるよう、日々業務に励んでいます。

病院の設備関係には、厳格な規制がなされていることが多くあり、その規制も改正があることから、現場が求めている要望と規制による弊害をなくすよう調整することも重要な業務のひとつです。職員同士のコミュニケーションはもちろん、協力をいただいている事業者の皆さんとのコミュニケーションも要求されることから、勉強することが多く苦労はたくさんありますが、職員同士助け合いながら日々の業務をこなしています。

購買業務担当は、病院で必要となる、あらゆる物品の調達を行っています。物品といっても、鉛筆1本から大きなベッドや医療機器まで、様々な物品があります。中でも、医療機器の調達は、現場が求めている水準の機器が納入できるよう、現場との綿密な調整が求められます。また、患者さんの診療に直結するため、納期は遅れることができないことから、スピード感と集中力、そして関係する職員や協力をいただいている事業者の皆さんとの調整が重要となってきます。

私たち総務係は、患者さんや関係者の皆さんとふれあう機会はほとんどありませんが、病院の裏側から支えていることに自負心を持ち、地域の皆さんの持続可能な生活に寄与できるよう引き続き努めています。



総務経営課が支える、病院のバックボーン

静岡県立こころの医療センターは、医療スタッフの専門知識と情熱によって、患者さんの健康と幸福を守ります。

しかし、舞台裏では、その成功に欠かせない多くのパートナーが存在します。その中でも、総務部門は、病院のバックボーンとして静かに支える存在です。

総務係は、医療の裏方として日々黙々と働き、病院の効率的な運営と安全性を確保しています。その仕事は目立たないかもしれませんが、病院の成果に不可欠であり、患者のケアに欠かせない要素です。総務係が提供するサポートを通じて、医療スタッフは最高の医療を提供し、患者さんの健康を支えます。

総務係は、病院内で様々な業務を調整し、スムーズな運営を実現するために業務をおこなっています。その主な役割をご紹介します。

人事管理…総務係は、医療スタッフの採用、給与管理、研修、福利厚生など、人事に関する重要な業務を担当します。スタッフのスケジュール調整もその役割の一部です。

施設管理…病院内の建物や設備の維持管理を担当し、安全で快適な環境を提供します。セキュリティ管理も職務の一環として担っています。

資材調達と物流…医療機器、薬品、文具などの資材調達と、それらの効率的な配布も重要な仕事です。

診療のご案内

一般外来

外来受付 午前8時30分～午前11時（予約制）
 診療日 月曜日～金曜日まで
 休診日 土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始
 診療科 精神科
 その他当センターを利用する方々の為の
 内科・外科・歯科外来があります。

専門外来

<こころと物忘れ外来> 隔週木曜日 午後
 老年期のこころの悩みや物忘れなど、老年期特有の
 こころの専門外来です。

◆ 一般外来・専門外来とも、初診は全て予約制となっております。
 予めお電話でご予約下さい。

予約受付日：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

予約受付時間：午前9時～午後4時

受付先：よろず相談スタッフ

電話：054（271）1166

◆ 現在、他の医療機関に通院されている方は紹介状をお持ちください。

外来担当表

診察室	月	火	水	木	金
第1	新患	新患	新患	新患	新患
第2	竹原	五條	宇佐美	鈴木	鈴木
第3	時沢	大橋	仁藤	大橋	五條
第4	望月	望月	東	袴田	東
第5	小出	村上直	仲田	村上直	仲田
第6	梶塚	梶塚	村上牧	関井	村上牧
第7	関井	黄		小出	黄

※諸事情により変更になる場合があります。

「精神科救急情報ダイヤル」のご案内

「精神科救急情報ダイヤル」は、24時間・365日精神科救急に関する情報提供及び相談に対応するダイヤルです。

- ◆ 精神科救急時の対応について相談に応じます。
- ◆ 静岡県内の精神科医療機関の案内をします。
- ◆ 精神科専門スタッフが対応します。
- ◆ 精神科医療機関に緊急で受診したいとき、当番病院を案内します。
- ◆ かかりつけ病院がある場合は、まずかかりつけ病院に御相談ください。

精神科救急情報ダイヤル：054-253-9905



病院周辺地図及び交通のご案内



-----交通のご案内-----

- バス / 美和大谷線 静岡駅より約25分
（静岡駅前9番のりば 美和、足久保団地方面行き秋山町下車、徒歩5分）
- 車 / 静岡駅より約15分
 国道一号線 昭府ICより約7分
 新東名高速道路 新静岡ICより約30分



地方独立行政法人静岡県立病院機構
 静岡県立こころの医療センター
 （財）日本医療機能評価機構認定病院
 〒420-0949 静岡市葵区与一丁目1-1

☎：054-271-1135

FAX：054-251-6584

URL：<http://www.shizuoka-pho.jp/kokoro/>

